



**PRIMO**<sup>®</sup>  
ZOYSIA

プリモゾイシア



# 日本の自然環境に適合した暖地型芝

新世代のグリーン用ゾイシアグラス「プリモゾイシア」は、従来の高麗芝・姫高麗芝とは全く違う芝質と高い密度を持っています。きめ細かい葉身を持ち、滑らかなボールの転がりを提供できることに加えて、非常に高いコンパクションを維持することが可能です。これらは、ゴルフコースにとって大きな魅力のひとつといえるでしょう。刈高3mmの低刈にも十分耐えることが可能であり、それによって、10フィート以上のボールスピードを維持することもできます。

シーズンを通して最高のプレイヤビリティを提供し、プレーヤーの満足度を上げることが可能となります。

従来品種と比べ、病虫害耐性、散水要求量の大きな違いから、洋芝などと比較しても、管理費用の節約、及び管理を簡略化ができるメリットがあります。今後更に進む温暖化に備え、夏のダメージを回避し、シーズンを通して高い顧客満足度を維持できる新しい選択肢、それが暖地型芝のグリーン用新世代ゾイシアグラス「プリモゾイシア」です。



プリモゾイシアと姫高麗芝との比較

## 未体験の最高品質

- 3mmの刈高に十分耐えることが可能
- 極細葉、葉色も均一でとても綺麗な発色
- アップライトな葉身で芝目が付きにくく、均一なグリーン面を実現
- 高密度で非常に高いコンパクションを維持



高密度で均一なグリーン面



# 容易な維持管理

## 低管理の品種

- 他品種と比べて非常に少ない肥料と散水要求量
- サッチ形成が少ないため、更新作業の要求度が低い
- 強靱な根茎により、ボールマークのダメージを軽減
- 乗用モアを使用した管理で刈込み作業軽減が可能
- 他品種と比べ40%ほど少ない散水量で生育



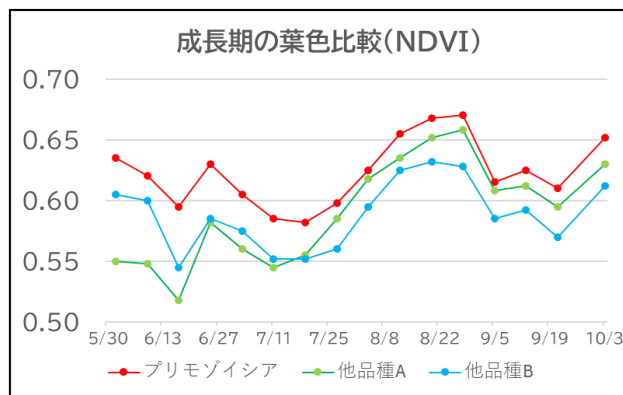
ライゾーム(地下茎)の厚みの比較 (2024年9月初旬撮影)

## 環境耐性

- 幅広い土壌とpHに適応
- 真夏の高温期に旺盛な成長
- 踏圧や擦切れに強く、ダメージからの回復が早い
- 耐寒性ゾーン(USDA Plant Hardiness Zone)は、8a (-12.2℃~- 9.4℃) まで生育可能
- 非常に強い塩害耐性を持つ



晩秋の葉色保持性比較  
写真:2023年11月30日撮影 茨城県



2021年、テネシー州ノックスビルにおける生育期の  
ゾイシアグラス品種のNDVIによる芝草の色比較

## 薬剤

- 日本芝で登録されている薬剤は使用問題なし
- 洋芝などと比較して薬剤費が大幅に削減可能
- 強靱な根と高密度な芝なので、病虫害に対して非常に高い耐性あり
- 高密度なので雑草の侵入を大幅に軽減



# 安心導入サポート

プリモゾイシア導入をご希望のゴルフコースには、苗（スプリグ）の植付の時期や方法、初期養生期間の管理及び、生育後の肥培管理のアドバイスなど、安心して導入して頂くためのサポート体制を整えています。詳しくは弊社までお問い合わせください。



## 導入事例



### プリモゾイシアを採用するゴルフコースデザイン事務所

- ジャック・ニクラウス・デザイン
- グレッグ・ノーマン・デザイン
- RT.ジョーンズII デザイン
- グラハム・マーシュ・デザイン
- ニック・ファルド・デザイン
- TGRデザイン
- ネルソン&ヘイワース・デザイン
- ギル・ハンス・デザイン etc...

※ご不明な点は弊社担当までお問い合わせください 担当:小川・小泉

202510ver

